

ラジオマイクの種類

	A型(特定ラジオマイク)	B型	C型	D型
使用周波数	779-788MHz, 797-806MHz(アナログ) 770-806MHz(デジタル)	806-810MHz	322-322.15MHz 322.25-322.4MHz	74.58-74.76MHz
占有周波数帯幅	110kHz, 250kHz, 330kHz(アナログ) 288kHz(デジタル)	110kHz(アナログ) 192kHz(デジタル)	30kHz	60kHz
変調周波数	15kHz まで	15kHz まで	7kHz まで	7kHz まで
チャンネル間隔	125kHz	125kHz	25kHz	60kHz
同時使用可能チャンネル数	142 波中 20 波程度(アナログ:BW110kHz) 285 波中 70 波程度(デジタル)	30 波中 6 波程度(アナログ) 30 波中 10 波程度(デジタル)	13 波中 4 波程度	4 波中 2 波程度
空中線電力	10mW 以下(アナログ) 50mW 以下(デジタル)	10mW 以下	1mW 以下	10mW 以下
免許	要	不要(特定小電力無線局)	不要(特定小電力無線局)	不要(特定小電力無線局)
主な用途	【音声・楽器音等を特に高い品質にて伝送】 放送番組収録、舞台、コンサートホール、大規模イベント会場など	【比較的良好な品質(高音質)で伝送】 ホテル、結婚式場、会議場、カラオケボックス、学校、集会場など	【必要最小限の明瞭度で伝送】 駅ホームなどの構内放送用	【必要最小限の明瞭度で伝送】 劇場・コンサートホール等の案内放送用
普及台数	約 2 万局	約 200 万局(ほとんどがB型)		
備考	放送用 FPU※と 周波数共用	専用波 (最も普及が進んでいる)	専用波	専用波 (現状ではほとんど使われていない)

※FPU(Field Pickup Unit): テレビジョン放送用の無線中継伝送装置